



約207km/340分

黒潮の道紀行 ～風情ある漁村と絶景を巡る

スタート 五ヶ所浦 約25km/40分

迷路のような「せこ道」散策が楽しめる。遠洋漁業最盛期に漁師さんが持って帰った色んな舶来のお宝も見れる。

磯浦 さざらうら 約15km/30分

リアス式海岸の古和浦湾が一望できます。

ニラハマ展望台 約12km/30分

錦山村広場 約15km/30分

錦港を見渡せる高台にあり、1号広場には藤棚とあずまやが設置されています。2号、3号広場へは、徒歩で山道を登り、登山も同時に楽しめます。

マンボウの丘 展望&休憩用の無料駐車場で、かわいいマンボウのモニュメントがあります。岬からの眺望をお楽しみください。

須賀利町 約40km/60分

恵まれたリアス式の静かな港湾がすぐ前にあり、九鬼水軍発祥の地として知られています。

九鬼町 約10km/20分

水深が深く、平穏な水域を有する天然の良港で、江戸時代には江戸と大坂及び四国各藩を結ぶ海路の補給、避難等の寄港地として栄えました。

三木浦町 約4km/5分

海洋深層水の取水方法などが学べる交流拠点施設です。

みえ尾鷲海洋深層水アクアステーション 約15km/25分

熊野灘の美しい入り江に漁港の町二木島町があります。港から見える山並みは二木島岬・逢坂岬。

二木島町 約6km/10分

「快水浴場百選」に選ばれた新鹿湾に広がる波穏やかなビーチです。

新鹿海水浴場 約25km/40分

紀宝町ウミガメ公園の目の前にある海岸では、5月下旬から8月上旬にかけてアカウミガメが産卵のために上陸する場所として有名です。

アカウミガメが産卵に訪れる 井田海岸 (七里御浜)

おすすめ

DRIVE PLAN

ドライブプラン

DRIVE PLAN



約202km/330分

海・山・川 よくばり体験

スタート 南伊勢町役場 約70km/120分

大台町の一番の誇りの「日本一の清流宮川」。エメラルドグリーンに輝く川を絶景と一緒に楽しんでください。

日本一の清流宮川 約7km/15分

奥伊勢フォレストピア 約25km/50分

ハイキングコースや休憩所「もみじ茶屋」、「陶芸小屋」、バーベキューコーナー等の施設があります。

笠木溪谷 約10km/20分

動物へのエサやりは子ども達に大人気となっています。

大内山動物園 約35km/50分

動物へのエサやりは子ども達に大人気となっています。

銚子川 約10km/15分

一歩足を踏み入れると森林浴のいい香り。田原屋は尾鷲ひのきを使った生活雑貨が並び、箸づくり等の体験講座も行っています。

尾鷲ひのきアート 約30km/40分

距離約4.1km、2時間弱のコースで、熊野古道伊勢路語り部による英語のご案内が可能です。

熊野尾鷲道路 約30km/40分

松本岬散策 約15km/20分

工場見学可能な自社工場、地元産みかんを搾り、果汁100%ジュースを作っています。

道の駅 パーク七里御浜

DRIVE PLAN



約134km/210分

プチ熊野古道と歴史巡り

スタート 道の駅 奥伊勢おおい 約3km/5分

三瀬坂峠 約10km/15分

大紀郷土資料館 約45km/60分

大紀町の郷土の歴史、考古、民俗等に関する歴史的資料や文化遺産等の収集、展示されています。

紀北町海山郷土資料館 約6km/10分

馬越峠散策 約6km/10分

尾鷲市立天文科学館 約25km/40分

熊野古道伊勢路語り部による英語のご案内が可能です。

宇宙の美しさと神秘性を感じることができ、家族、でも楽しめる天文科学館です。

鬼ヶ城 約4km/6分

熊野古道伊勢路「浜街道」は、熊野市街から「七里御浜」に沿って、熊野三山の熊野速玉大社を目指すコースで、その途中には、日本最古といわれる神社で高さ45mの巨岩を御神体としている「花の窟」があります。

獅子岩 花の窟 浜街道 七里御浜 約10km/15分

国の名勝・天然記念物。鬼の見晴台といわれる展望台からは、熊野灘が一望できます。

稚児塚 約20km/30分

お参りをすれば、美人が生まれ、無病長寿が得られると言われています。

熊野市紀和鉱山資料館 約2km/4分

鉱山資料館は、熊野市紀和町の歴史はもちろん、長い歴史の中で重要な産業として営まれてきた鉱山の盛衰が分かり、先人たちの知恵や工夫を知ることができます。

トロッコ電車 約3km/15分

小川口(ホテル清流荘)から湯ノ口(湯元山荘湯ノ口温泉)の間を小さなかわいいトロッコが、約1kmのトンネルを通過して約10分で移動できます。

湯元山荘 湯ノ口温泉

源泉かけ流しの熊野の秘湯で、湯治施設も用意されています。

DRIVE PLAN



約136km/193分

スピリチュアルな雰囲気漂う聖地を巡る

スタート 勢和多気IC 約2km/2分

川添神社 約12km/16分

伊勢神宮に属する宮々の中で最も古い歴史をもつ「大神の遙宮」で天照坐皇大神御魂を祭られています。

滝原宮 約25km/40分

神宮の神領で「柝ヶ原御園」といわれおり、毎年2月に開催されるごみかけ祭りは、五穀豊穡を願って「まだら一く万歳」と唱和しながら練り歩く「万歳楽」、境内で作況を占う「弓射行事」「苗松神事」などが行われる奇祭です。

頭之宮四方神社 約15km/30分

天保4年(1833年)に沖合い4kmにある大島から運び築いた石垣上の社殿は中世の城を偲ばせます。1月には漁師町ならではの勇壮な「船だんじり」や「弓引き神事」が行われます。

長島神社 約30km/30分

古くから頭の神様として学業成就などにご利益がある神社といわれています。

尾鷲神社 約30km/40分

古くから「尾鷲の総氏神」として、氏子を始め、崇敬者他遠方からも親しまれている。ヤーヤ祭りは、旧正月にあたる2月1日から5日の5日間、神事、祭事が賑わう全国でも珍しい奇祭として名高い。

熊野尾鷲道路 約30km/40分

花の窟 約12km/20分

日本最古といわれる神社で、高さ45mの巨岩そのものを御神体としています。

阿田和神社 約10km/15分

境内は神武天皇が東征の折、荒坂の津(新宮市三輪崎)で丹敷戸を征伐するにあたって陣を構えた場所と伝えられています。

安産の神様としても有名で「子安神社」とも呼ばれています。

神内神社



さんまドッグ
 竜田揚げのサンマを挟んだ、海の町ならではのホットドッグ。甘辛いタレとマヨネーズが、サンマに絡んでクセになる味です。



熊野古道伊勢路No.1 人気の馬越峠登り口から約 500mのところにある道の駅。地元の食材を使った食堂メニューなど、古道歩きの際には是非立ち寄ってみよう！
 TEL 0597-32-1661



南三重
 ドライブ
 マップ

食



超貴重！頑固職人の味はここだけ
「奥益」の干物定食

おわせお魚いちばおとと
 自社定置網から直送される朝獲れ地魚や自社船から水揚げされたマグロが並ぶ鮮魚コーナー。これら鮮魚を提供する「おわせ(魚)食堂」食堂。地元干物が並ぶ干物コーナー。魚や農産物を使った加工品が店内満載。
 TEL 0597-23-2100



休憩に買い物、食事と道の駅には
 とっておきがたくさん。

地元の美味しいを食べたい！ 寄り道マップ

焼きたてパン

施設内にある「焼きたてパン工房マンボウ」からは、次々と焼きたてパンが届きます。豊富なお土産物や、食事処、外には芝生広場もあり、ゆっくりと過ごす事ができる道の駅です。
 TEL 0597-47-5444



名物マンボウをフライに！

マンボウフライ定食
 サクサクとボリュームのあるフライと地元「河村こうじ屋」さんの合わせみそを使ったみそ汁、三重県産コシヒカリのご飯も大好評です。



山海の郷 紀勢

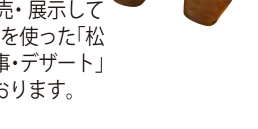
錦の海産物、大内山の乳製品など地元特産品が並ぶ特産品直売コーナー、旅の休憩やお土産のお求めに気軽にご利用できます。
 TEL 0598-74-0323

木つつ木館でしか食べられない名物！

松阪重

手作りのぬくもりのある木工品を販売・展示しており、茶屋では名産松阪牛(七保牛)を使った「松阪重」や地元の旬の食材を使った「食事・デザート」など豊富なメニューをとりそろえております。
 TEL 0598-86-3229

大肉山ソフトクリーム



おいしかぼーがー

駅長イチオシ

道の駅 日替わり駅弁

季節の食材利用のお惣菜がたっぷりの栄養満点日替わりランチ。毎日 30 食限定が完売する大人気メニューです。大台町を中心とした近隣地域の特産品の販売と地域の魅力をお届けします。
 TEL 0598-84-1010

ごちそうダイニング by 辻さん家
 土・日・祝祭日のビュッフェは、お客様に大変ご好評いただいています。テラスで目の前に広がる七里御浜のパノラマを見ながらのお食事は最高です。
 TEL 05979-2-3739



鬼ヶ城センター

世界遺産「鬼ヶ城」に隣接し、これから始まる旅への情報と熊野の四季を感じられる食事や特産品を取りそろえています。
 TEL 0597-89-1502

和歌山県

熊野川

※掲載の時間は交通事情により多少異なります。

紀宝町



道の駅 紀宝町ウミガメ公園

御浜町



道の駅 パーク七里御浜

約5分

約16分

約6分

約2分

約2分

約18分

約5分

約5分

約6分

約11分

約14分

約15分

約2分

約2分

約3分

約3分

約3分

約3分

約3分

約3分

約3分

約3分

約3分

約3分

約3分

約3分

約3分

約3分

約3分

約3分

約3分

約3分

約3分

約3分



紀宝町ウミガメ公園 2階レストラン
 2階レストランでは、紀宝町の特産品を使った手作りの料理としらすを使った料理を楽しんでいただけます。
 TEL 0735-33-0300



カメタコ
 和風だしにつけて食べる新感覚たこ焼き！

仕上げに地元のさんず果汁をしらす丼

しょうゆをたらしただけではなく、たっぷりの紀宝町産しらすをのせ、大葉とごまのりをふります。仕上げに同じく地元産さんずの絞り汁を。絶妙のハーモニー！

お網茶屋

世界遺産「花の窟」に、疲れを癒やし、熊野の良さがわかる茶屋がオープンしました。古代米を使ったここだけの食べもの「お網もち」と「みたらし団子」がおすすめです。
 TEL 0597-88-1011



尾鷲の母の味をバイキングで スカイフードバイキング
 毎日 11:00 ~ 14:00 は尾鷲のお母さんたちによる郷土料理のバイキングが大人気。レストランからの景色も抜群です。



モッフル

ワッフルの様なおもちは、外はサクッと中はもちっとした新食感が味わえます。

地元尾鷲の海洋深層水を使ったお風呂「夢古道の湯」で疲れを癒して。
 TEL 0597-22-1124



お好みマンボウ焼



紀伊長島 IC と海山 IC の間にオープンした PA。物販やお食事処もあり多くの人で賑わいます。土・日・祝には観光案内人も居るので、ここでも紀北町の情報をゲットしちゃおう！
 TEL 0597-46-1011

古和浦名物の寿司いろいろ
 つわぶき寿司は毎月第1土曜日限定 (10月~5月)

ミッチィのドーナツ
 懐かしい味の手作りドーナツはおやつに人気！



道行く観光客が噂を聞きつけ立ち寄る土日・祭日限定の市です。釣り人もここに寄って南伊勢の地場産を買い物三昧。毎週土・日曜日及び祭日開催 9:00 ~ 15:00
 TEL 0596-78-0338

南伊勢みらい 古和浦未来クラブ (KFC) 土日祭市

南伊勢町

里の駅 ないせしぜん村

南伊勢町



奥伊勢ハイウェイパーク
 自家製だしを使ったうどんとそば、人気のカレーうどん、地元宮川で育てられた鮎の甘露煮が入った鮎そばなどのメニューも並ぶ。ないしょ餅やとき餅など名物餅も楽しめる。
 TEL 0598-83-6515

みかん狩り (10月下旬~12月下旬) が楽しめるほか、地元の農水産物の販売も行っている。
 TEL 0599-67-8100

伊勢志摩



大伊勢海老 南伊勢町

熊野灘において獲られたもので南伊勢町の漁港に水揚げされた400g以上の伊勢海老。このサイズのものには縁起物として使われるものであり、神社等へ奉納されるものが多く、獲れる量もきわめて少ない品です。



お炭付き鯛 南伊勢町

養殖真鯛特有の脂肪分を低減しながら丹念に育てた真鯛です。竹炭を餌に配合したことが名前の由来であり、竹炭粉末配合の餌で育てた真鯛の身は余分な脂肪が抑えられ、透明感があり、魚臭さが少ないのが特徴です。

でこたんようかん 南伊勢町

南伊勢町五ヶ所浦で栽培するデコタン(不知火)を保存料、着色料などの添加物を一切使わず丸ごと加工しました。デコタンの甘酸っぱい香りと、従来のようかんらしくない甘味、さらに柔らかさと照りをご堪能いただけます。2012年、2013年、2014年連続3年モンドセレクション受賞商品です。



伊勢茶 大台町

大台町のお茶は全国茶品評会で幾度も優秀な成績を収めており、葉肉が厚く三煎目でもコクと香りを失わないのが特徴です。



元坂酒造 大台町

山間部ならではの適度な冷え込みと清流宮川の豊富な伏流水を活かした酒造りを行っている。「八兵衛」や幻の酒米伊勢錦を使った「伊勢錦」など魅力的な商品を揃える。

南三重 ドライブ マップ

食

海の幸山の幸に恵まれて旬の美味しさ、地元ならではの味が食欲をそそります。

個性豊かな特産品が南三重にはいっぱい!

七保牛 大紀町

清らかな空気・水、静かな環境の中で大切に育てられた七保牛は、上質の肉質が有名で特上霜降り肉の深い味わいは「七保牛ブランド」で名高く、松阪肉として販売され多くの食通から高い評価を得ています。2004年・2010年・2015年にはこの七保地区の牛が松阪肉牛共進会のチャンピオンに輝きました。



大内山乳製品 大紀町

牛乳をはじめ、ヨーグルト、ソフトクリームなど、大自然の中でのびのび育てられた乳牛から作る乳製品は濃厚でとても美味。県外各地でも人気です。



錦のブリ・海産物 大紀町

黒潮とリアス式海岸に育まれる錦地区の漁場では、新鮮で活きの良い海産物がたくさん。特に県下でも有数の水揚げを誇るブリは絶品です。



ミネラル天然自然水「森の番人」大台町

「日本一きれいな川」宮川の源流は、全国の年間最多雨量約4,000ミリを誇る大台ヶ原の森から湧き出しています。森のミネラルをふんだんに含んだ「森の番人」は、体にやさしく伝わりやす。適度なミネラル分を含んだ、硬度36、PH8.2、弱アルカリ性の軟水の天然自然水です。

虎の尾 尾鷲市

太くてくると丸まった形から「虎の尾」と名づけられた尾鷲独特の唐辛子。昔は、地元漁師が定置網の船に「虎の尾」を常備して刺身の薬味にして食べたり、みそ汁やうどんの薬味にするなど、古くから尾鷲の人々に愛されてきた伝統野菜です。

渡利かき 紀北町

大台ヶ原から流れる澄んだ川の清水と熊野灘の栄養豊富な海水が混じった汽水湖「白石湖」で育つ旨みたっぷりの牡蠣が渡利牡蠣。湖の大きさや環境への配慮から生産量が限られることから、幻の牡蠣と称されます。

マンボウ 紀北町

紀北町の魚になっており、魚肉は白身で柔らかく、鳥のささみに近い感じ。マンボウを気軽に食べるなら、「道の駅マンボウ」がおすすめ。毎週末に屋外でマンボウの串焼きが販売されており、来訪者に大人気です。

くき漬け 紀北町

くき漬けは、八つ頭というサトイモ科の芋の食物繊維が豊富な「くき」の部分を利用した珍しいお漬物です。赤シソで丹念に漬けたこのくき漬けは、ご飯やカツオの生節との相性が抜群で、紀北町を代表するお漬物です。(夏季限定)



からすみ 尾鷲市

鮮度のよいボラの卵を塩のみで味付けし、一本、一本丁寧に天日干した逸品。日本三大珍味のひとつ。



あぶり 尾鷲市

梶賀町につたわる伝統の郷土食。桜のチップなどで、手間ひまかけて焼いた逸品。



みかんジュース 御浜町

地元でとれたみかんを搾り、果汁100%のジュースを提供しています。果肉たっぷり甘味・酸味バツグンのみかんジュースをご賞味ください。工場見学可能(事前連絡必要・試飲可能)

尾呂志「夢」アグリ米 御浜町

吹き抜ける風伝おろし、清らかな水。冬の土づくりから始まり、稲を見守るやさしい眼差しがこのお米をつくりました。

さんま寿司



紀北地域のさんま寿司

熊野地鶏 熊野市

世界遺産を誇る熊野の雄大な自然の中で手間暇を惜まず飼育され、数々の名店や一流料理人から高い評価を得ています。松阪牛や伊勢えびと並び三重ブランドにも認定されており、もっちり歯ごたえある肉質と凝縮された旨味は絶品地鶏の証です。



めはり寿司 熊野市

たかな漬けで白米を包んだ熊野市を代表する郷土料理です。名前の由来は大きくて、目を見開いて食べるしぐさや、目を見張るほど美味しいことからといわれています。

にいひめ新姫 熊野市

熊野市で発見された熊野市特産の新しい柑橘です。高血圧抑制等に効果があるといわれている健康機能成分がたっぷり入り、酸味が強く、爽やかな香りに特徴があります。

南高梅 御浜町

自栽培している南高梅を漬け込み、土干ししたものを選別し、独自の味付け方法にて出荷しています。



マイヤーレモン 紀宝町

オレンジとレモンが自然交配したといわれる品種で、酸味がまろやかでフルーティーな味とやや丸い形が特徴で、紀南地方が日本一の生産量を誇ります。パウンドケーキや、道の駅「紀宝町ウミガメ公園」でしか手に入らないウミガメの形をした焼き菓子「かめっこ」などマイヤーレモンを使用した商品も自慢です。

飛雪米 紀宝町

にほんの里100選に選ばれた「浅里郷」の飛雪の滝を流れる清らかな水で作られたお米です。「みえの安心食材」に認定されたみえの新品種「結びの神」を使用したお米です。

なれ寿司 紀宝町

サンマやアユとご飯を発酵させて作った保存食のお寿司。紀宝町の伝統食として昔から親しまれています。

東紀州が発祥といわれる「さんま寿司」。「さんま寿司」でも紀北地域(尾鷲市・紀北町)と紀南地域(熊野市・御浜町・紀宝町)によって作り方が変わります。

紀北地域の作り方は、サンマを腹開きにして骨と頭を取り除き、振り塩をして一昼夜置いて、水洗いで塩抜きしてから甘酢に浸し味を付けます。押し型に身の側を上にしてサンマを敷き、練りカラシを塗って酢飯を乗せ、ギュッと押しして作ります。

紀南地域の作り方は、サンマの尾頭を付けたまま、背開きにして骨を取り除き、紀北と同じように調理します。巻き簾に、身の側を上にしてサンマを敷き、酢飯を乗せてぐるっと巻いて作ります。生臭さを消す薬味に柑橘系の皮を刻んだり擦りおろして使ったりします。

作り方によって、その味も変わりますので、色々な「さんま寿司」の味比べをしてみるのはいかがでしょうか?



紀南地域のさんま寿司

熊野古道 二大聖地を結ぶ祈りの道「熊野古道 伊勢路」

★ 難易度レベル

「熊野古道 伊勢路」は、聖地「伊勢神宮」からいくつもの険しい峠を越え、もう一つの聖地「熊野三山を詣るために通った“祈りの道”」。古くは、「伊勢に七度、熊野に三度」という言葉もあったほど、老若男女誰もが訪れたいと願う憧れの地であった。伊勢路には、聖地巡礼の歴史、まばゆいばかりの絶景、人々の暮らしが今も息づいている。

1 女鬼峠

熊野街道伊勢路で最初に越える峠が女鬼峠です。女鬼峠は昼間でもほの暗く、千枚岩の岩盤を切通した道は、古道の歴史を感じることができます。
約1.8km 45分 ★



2 三瀬坂峠

三瀬坂峠（標高 256m）は高い峠ではありませんが、急坂のつづら折りがつづきます。茶屋跡や、宝暦6年に祀られたとされる地蔵などがあり、古道の雰囲気を感じることができます。
約2.2km 60分 ★



3 荷坂峠

江戸時代中期、徳川吉宗の時代に紀州藩の街道整備に伴って「紀伊の国」への正式な玄関口となりました。勾配はゆるく、道路も広いので歩きやすい道です。
約7.5km(JR梅ヶ谷駅～JR紀伊長島駅) 2時間30分 ★



4 ツツラト峠

かつて「伊勢の国」と「紀伊の国」の国境だった峠です。江戸時代以降、荷坂峠が正式な紀州の玄関口となってからも、昭和初期まで生活道として使われました。
約9.5km(JR梅ヶ谷駅～JR紀伊長島駅) 4時間 ★★★



5 一石・平方峠・熊ヶ谷道

紀北町加田地区から三浦地区まで、一石峠・平方峠・三浦峠の3つの峠を越えます。紀伊の松島など熊野灘の美しい景色を楽しめる、なだらかなコースです
約7.6km(加田教会前バス停～JR三野瀬駅) 3時間 ★



6 始神峠

サンショウウオを意味する「椒」(はじかみ)が峠の名前の由来。江戸道コースと明治道コースがあり、始神峠で合流します。どちらも比較的歩きやすい道ですが、江戸道は少しきついです。峠の展望台からは紀伊の松島と呼ばれる島々を一望できます。
約3.5km(始神さくら広場発着、峠折返し) 1時間50分 ★★



7 馬越峠

重厚な自然石が折り重なるように敷き詰められた石畳は、日本でもトップクラスの雨量を誇る尾鷲の雨から道を守ってきました。
約5km(道の駅海山～JR尾鷲駅) 2時間30分 ★★



8 八鬼山越え

西国一の難所といわれ、かつては山賊や狼が出没して巡礼者を苦しめました。八鬼山越えでは、いたるところで石仏に出会います。史跡も多く、絶景も望めますが、登り・下りともに厳しい道です。
約10.1km(熊野古道センター～JR三木里駅) 5時間 ★★★★★



9 三木峠道・羽後峠

近年、地元の方々によって発掘されました。自然道はとこところ寸断されていますが、木々の間から海が見える、眺めの良い道です。
約6km(JR三木里駅～JR賀田駅) 3時間 ★★



10 曾根次郎坂太郎坂

尾鷲市と熊野市の市境である甫母峠を越えるコースです。曾根の貴重な史跡を巡るほか、古道では美しい石畳や猪垣などに会えます。道沿いには行き倒れの巡礼供養碑が行んでいます。
約5.7km (JR賀田駅～JR二木島駅) 3時間 ★★



11 二木島峠道・逢神坂峠

「逢神」とは、伊勢と熊野の神が出会う場所という意味で、かつては狼が出没したためという説もあります。
約4.6km(JR二木島駅～JR新鹿駅) 3時間 ★★



12 波田須の道

波田須は、二千年以上の昔に不老不死の仙薬を求めて中国からやってきた徐福が上陸した里と伝えられています。海と山の間に棚田や民家が点在する、伝説と神話の里で数々の史跡を巡り、悠久の時を感じることができます。
約5km(JR新鹿駅～JR波田須駅) 1時間30分 ★



13 大吹峠

熊野古道には珍しい竹林が広がる、竹林の古道です。それほど厳しいところもなく、情緒ある景観の中、古道歩きを楽しむことができます。
約4km(JR波田須駅～JR大泊駅) 2時間 ★



14 観音道

観音信仰が盛んな時代は大吹峠道を通らずに、道の傍らに西国三十三所の観音石像が立ち並び観音道がよく使われました。
約3.8km(JR大泊駅発着) 1時間40分 ★



15 松本峠

ほとんどの道に美しい石畳が残り、竹林に囲まれた峠では、等身大ほどの大きなお地蔵様が出迎えてくれます。かつての巡礼者が、七里御浜の向こうの新宮に鎮座する熊野速玉大社に思いを馳せたであろう場所です。
約4.1km(JR大泊駅～JR熊野市駅) 1時間45分 ★



16 横垣峠

本宮道の横垣峠道では、この地特有の神木流紋岩が敷き詰められた石畳が整然と続きます。現在、水壺地蔵前～東屋休憩所間が通行止めとなっております。
約5.4km(横垣峠登り口バス停～高千良バス停) 通行止め区間あり ★



17 風伝峠

この道は、海辺と山村を結ぶ要路でした。歩き始めの尾呂志地区は、田園と山並みが美しい山里です。
約4.1km(高千良バス停～後地バス停) 1時間30分 ★



18 通り峠

世界遺産登録の対象ではありませんが、古くから生活道として使われ、海の幸と山の幸が行き交った道です。丸山千枚田の中の道を歩きながら、里山の暮らしが息づく風景を堪能できます。
約7.9km(千枚田・通り峠入り口バス停発着) 2時間20分 ★



19 本宮道・川端(川丈)街道

花の窟神社が鎮座する熊野市有馬から本宮を目指す本宮道に平行する県道や、熊野川に沿って新宮を目指す川端街道(川丈街道ともいう)沿いの県道を走り、名所や史跡を訪れることができるドライブコースです。
約60km(花の窟神社～<国道311号>～紀和町板屋～<県道780号>～楊枝薬師堂～<県道740号>～紀宝町成川) ドライブ時間: 2時間30分～3時間 ★★



20 浜街道

熊野市街から七里御浜に沿って、熊野速玉大社が鎮座する新宮を目指すのが浜街道です。この街道に峠越えはありませんが、多くの巡礼者が志原川や市木川の河口を渡る際に波にさらわれ命を落としました。海岸沿いや、少し山側の見晴らしの良い高台を歩き、川の熊野古道として世界遺産にも登録されている熊野川に出ます。熊野川の向こうは熊野権現の聖地。
約26.6km(JR熊野市駅～JR新宮駅) 9時間 ★★★★★



倭姫命伝説が残る もう一つの熊野詣の道 熊野古道脇道

熊野脇道は、玉城町田丸で本街道から分岐し、度会町を経て南伊勢町の熊野灘沿岸の各浦々をたどり、紀北町で再び本街道に結ぶ古道。道沿いには、天照大神の鎮座されるよき地を求め、大和から伊勢まで巡り歩いた倭姫命にまつわる伝説が数多く残る。南伊勢町内の脇道は、リアス式海岸の美しい入り江を眺めながら歩くことができ、また南伊勢から大紀町錦にまたがる姫越山には、源平合戦の頃、老武士とお姫様が行き倒れになったという悲しい伝説が残る。現在では、熊野脇道は他の街道に比べて道標や常夜燈も少なく、古い道として山の中に消えかけているところも多い。



1 野見坂峠

度会町と南伊勢町との境にある野見坂は、古代に天照大神の鎮座されるよき地を求め、大和から伊勢まで巡り歩いたと伝えられる倭姫命が「野が能く見える坂」として名づけたと伝えられています。

2 倭姫命の腰掛岩

大きな松の根元にあり、伝説によると、滝原宮から松峠を越えてやってきた倭姫命が長旅の疲れを癒そうとして腰掛けて休息された場所であると伝えられています。かつてこのあたりを赤崎窟とい人家もかなり建っていたが、安政の津波で全戸が流失したということが伝えられています。

伊勢神宮

熊野本宮大社

熊野速玉大社

熊野那智大社

4 姫越山

4 姫越山

4 姫越山

4 姫越山



南伊勢町

海、山と風がそよぐ自然豊かなまち

伊勢神宮の南に隣接し、熊野灘に面して伊勢志摩国立公園の一角を占める、自然が豊かで山の幸海の幸に恵まれた素晴らしい町です。照葉樹林帯の緑と海の青が対になって長く続く海岸線は、リアス式海岸特有の複雑に入り組んだ美しい景観をつくりだしています。



体験



小学校の校舎を利用した自然学校

① 海ぼうず TEL 0599-64-0010
海ぼうずは、旧相賀小学校の校舎を利用した、人や自然との交流を楽しめる多目的宿泊施設（自炊型素泊り）です。初めて見るはずなのに、懐かしいと感じる風景がここにあります。

体験



県の天然記念物

② 浮島パークなんとう TEL 0596-77-1555
三重県の天然記念物に指定されている「道方の浮島」。湿原の周囲の静かな森にはキャンプ場。バンガロー、テントサイト、炊事棟がある。また付近にはカモやコイが泳ぐ池、遊歩道や展望台もある人気のキャンプ場。

歴史



河津桜・あじさい… 花いっぱい

③ 河村瑞賢公園 TEL 0599-66-1717
江戸時代、東西の廻船航路の開発や、数々の治水・用水工事に取り組んだ南伊勢町東宮生まれの偉人「河村瑞賢」。2月中旬には河津桜、6月上旬にはあじさいが見頃。

360度パノラマ

④ 南海展望公園 TEL 0599-66-1717
五ヶ所湾から太平洋まで一望できる公園（海拔約150m）。駐車場から公園までの遊歩道にはクチナシやハナクレモン、吉野桜が植えられ、散歩しながら五ヶ所湾の絶景が楽しめる。

歴史



剣道の始祖

⑤ 愛洲の館 TEL 0599-66-2440
柳生新陰流など200余流の始祖である「影流」の創始者、愛洲移香斎の生誕地にあり、愛洲氏の歴史や移香斎の生涯などを紹介している。

歴史



猿田彦命を祀り、伊勢神宮外宮とも関わり深い神社

⑥ 仙宮神社 TEL 0599-67-1269
古くは平安時代に大峰山系の修験者の信仰により知られた神社であり「天照皇大神御天降記」にある志摩国多古志宮の旧跡地であるところから元伊勢伝承地の一つにあげられている。本殿背後には古代祭祀跡があり、巨岩の一部には猿の横顔に似た岩を見ることが出来る。



恋人の聖地

⑦ 鶺倉園地 TEL 0599-66-1717
鶺倉半島にある4つの展望台。2015年4月に恋人の聖地として認定された「ハートの入り江」は見江島展望台から望むことが出来る。国立公園の雄大な景色を前に大切な人と新たな誓いをしてみては。



ちょいメモ

ハートの入り江には、男性の強い包容力と女性の優しさを「二人の絆」として表現したモニュメントがあり、鳴らした2人の願いが叶うように「誓いの鐘」と、ハート型の鍵に2人の名前を記し取り付ける「鍵台」が設置されています。願いが叶ったら、2人でもう一度訪れるのはいかがでしょうか？

